

大規模イベントの 楽しみを取り戻す

～オリパラ、野球、サッカー、音楽イベントでのコロナ対策のこれまでとこれから～

開催日時 2021年11月30日（火）午前9時30分～午前11時50分

開催方法 Zoomによるオンライン開催（事前申込制）

参加費 無料

申込方法 申込フォームからのお申込

<https://forms.gle/ra5i8vr7mnUAd3KA7>

※申込時のメールアドレスに Zoom の URL が送付されます。

※申込フォーム（google フォーム）の入力がシステムの関係で難しい場合は、メールにてお問い合わせください。



どなたでも
参加 OK！

趣旨・目的

新型コロナウイルス感染症の流行以降、スポーツイベントなどの多くの人が集まるイベント（大規模集会）の開催にあたっては、選手やスタッフの検査体制の構築、観客らの観戦ルール作り、流行状況に応じた観客動員の設定など、さまざまな感染対策が実施されてきた。東京オリンピック・パラリンピックが開催され、第5波がおおむね収束を迎えた中、ワクチン検査パッケージの実証など、大規模集会のリスク管理に関する新たな展開がみられる。そこで、これまでの大規模集会におけるリスク評価、管理方法の知見を共有し、今後の大規模集会のあり方を議論する。

シンポジウムプログラム

取り組みの紹介
（登壇者）
9:32～10:42

2

大規模集会における
解決志向リスク評価と実践

村上 道夫 氏

大阪大学
感染症総合教育研究拠点
特任教授（常勤）

4

ワクチン接種率向上策について

大竹 文雄 氏

大阪大学
感染症総合教育研究拠点
副拠点長・
特任教授（常勤）

6

コロナ禍でのJリーグ運営

村井 満 氏

Jリーグチェアマン

東京 2020 大会を振り返って
（ポジ面・ネガ面）

中村 英正 氏

東京五輪・パラリンピック
組織委員会 GDO
（大会開催統括）

3

東京 2020 オリンピックを人々は
どう受け止めたか：
開催賛否に関するパネル調査

三浦 麻子 氏

大阪大学大学院
人間科学研究科教授：
感染症総合教育研究拠点兼任

5

マスギャザリングイベントにおける
感染予防のための調査とリスク評価

保高 徹生 氏

産業技術総合研究所
地圏資源環境研究
部門研究グループ長

パネル
ディスカッション
10:42～11:45

1

井原 敦 氏

日本野球機構（NPB）
事務局長

2

長井 延裕 氏

一般社団法人コンサート
プロモーターズ協会
常務理事

3

賀来 満夫 氏

東北医科薬科大学医学部
特任教授・東北大学名誉教授・
NPB・Jリーグ
新型コロナウイルス対策
連絡会議座長

4

滝 順一 氏

日本経済新聞
編集委員

主催：大阪大学感染症総合教育研究拠点

共催：産業技術総合研究所地質調査総合センター地圏資源環境研究部門、産業技術総合研究所エネルギー・環境領域安全科学研究部門、産業技術総合研究所情報・人間工学領域人工知能研究センター、有志研究チーム MARCO、一般社団法人ナレッジキャピタル

協賛：日本リスク学会

助成：日本財団

問い合わせ先：大阪大学感染症総合教育研究拠点（CiDER）

TEL：06-6877-5111（代表）

MAIL：info@cider.osaka-u.ac.jp

